



6月例会事業

「JCI Creed Mission Vision 綱領を学ぶ」

JCの理念を学ぶ

令和5年6月14日

早通コミュニケーションセンターにて新発田青年会議所の佐藤友哉監事を講師にお迎えし、「JCI Creed Mission Vision 綱領を学ぶ」を開催いたしました。JCに入会した理由は個々に違います。十人十色とはよく言ったもので、にいがた北においても、会員一人一人がそれぞれ異なった理由で入会しています。違う意思の人々が同じ方向を向いて一つのことをやり遂げる、または同じ目標を達成するには、統一された何かが必要です。今回の事業では、この統一された何かを、JCの理念と捉え、今一度JAYCEEとしての原点に立ち、学び直す必要があると考え計画、実施いたしました。

司会から一言



総務広報委員会 副委員長 五十嵐 佑

今回初めて早通コミュニケーションセンターを会場として初めに選定しました。初めての会場で少し設えにて初めての場でしたが、委員会以外のメンバーからも多くの協力をお願いすることができました。新発田さんからも9名ものオファーが度々参加となりました。Zは度々参加となりました。会は何度もやってきました。張って進行しなければと負った結果、カメラの会進行になつてしまつた。とが悔やまれます。まだだ修行が足りません。また師を引き受けられました。監事のL O M 支援委員会共創のL O M 支援委員会斎藤雅也委員長にも感謝申し上げます。

会員候補者を ご紹介ください！

我々にいがた北青年会議所は、共に活動するメンバーを募集しています。未来を担う青年経済人など、会員候補者に心当たりがありましたら、ぜひともご一報ください！



一般社団法人 新発田青年会議所
65周年記念式典にて
麻生会頭と庭野委員長

どんなに些細な情報でも構いません！
ご連絡お待ちしております！

不変ではない

佐藤監事は、唱和項目の改定に携わったメンバーの一人です。講演ではまず、唱和項目が制定された歴史からスタートしました。宣言文をはじめ、各唱和項目の和訳については、当時の時代背景から作られており、決して不変ではなく、時代に合わせて、変化してきたものであります。JCの活動も同じです。時代に即した事業を構築し、人々の生活、メン

生活に合わせた活動が必要であると学びました。



→佐藤友哉監事の熱が入った講演

「違うバックグラウンドを持つメンバーが、同じ目的を目指して活動するためには、それを確認する時間が必要でそのためにセレモニーを時間をかけて行うのです」と佐藤監事。続けてユーモアたっぷりに言います。



「暗記することが目的ではないので、基本資料は見ても構いませんが、暗記しなくていいわけではないので、はき違えないでください。意味を参加者からは、「意味を理解してやるのとそうでないのではやレモノーでは今回学んだことを思い返しながら臨みたい」など声が上がりました。